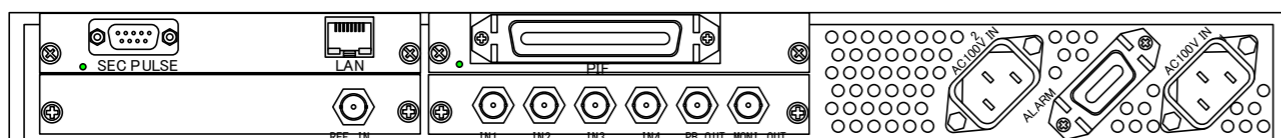


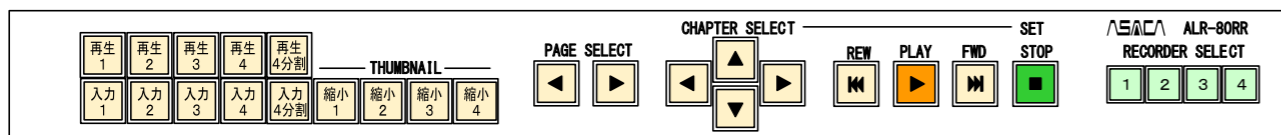
■ 定格

信号規格 映像	SMPTE292M/BTA S-004B準拠 1080i/59.94Hz	
エンベディッド音声	SMPTE299M/BTA S-006B準拠 16bit 48KHz	
信号入力	HD-SDI信号 4系統 BNCコネクタ * 4系統のSDI信号 (IN1/IN2/IN3/IN4) が、同期している必要はありません。	
信号出力	HD-SDI信号 2系統 BNCコネクタ	
同期入力	1系統 BNCコネクタ 75Ω 終端	
信号規格調整範囲	NTSCブラックバースト(B.B)/ HDTV 3値SYNC V位相: ±100ライン H位相: ±2000サンプル * V位相、H位相とも、全映像出力が同様に可変します。出力ごとの位相調整はできません。 * 同期入力が無い場合は、内部同期で動作します。	
秒パルス入力	1系統 フォトカプラ入力(D-SUB 9pin メス) 手動CHAPTER 入力、再スタンバイ入力と共用	
制御入出力	LAN制御 1系統 10/100Base-TX(RJ-45) * ALR-81用 ALR-80は未使用 パラレル制御/タリ-出力 1系統 フォトカプラ入力/フォトMOSリレー接点出力(アンフェノール 50pin) アラーム出力 1系統 フォトMOSリレー接点出力(アンフェノール 14pin)	
SSD容量	標準: 64GBByte × 2台	オプション: 200GBByte × 2台
映像記録時間	※ クリップを保存すると、記録時間はその時間分減少します。 ※ 映像ビットレートは、半導体ディスク初期化時に設定します。 ※ 映像ビットレートの混在はできません。 ※ 半導体ディスクの1台が故障しても、残りの1台で運用が可能です。 ・記録時間は半分になります。 ・故障を検出すると、自動的に再起動を行います。再起動後、1台で運用を開始します。 ・1台運用で開始する前の記録データやクリップ情報は、無くなります。 ・故障した半導体ディスクを交換した後、初期化を行う必要があります。 ※ 2台のSSD による冗長性ははありません。	
ビットレート=20Mbps	約11時間	約34時間
" 19.2Mbps	約12時間	約37時間
" 15Mbps	約14時間	約43時間
" 10Mbps	約20時間	約62時間
" 7.7Mbps	約24時間	約75時間
動作環境	周囲温度: 5℃~40℃ 周囲湿度: 5%~90%(R.H.) 結露なきこと	
使用条件・設置環境	使用条件: 連続使用 設置環境: 室内	
外形寸法 (mm)	430(W) × 399(D) × 44(H) (ラック取付金具、その他突起物含まない)	
重量	約 7kg	
電源電圧	AC 100V±10% 50/60Hz 単相 コネクタ数: 2系統(ケーブルロック機構付)	
消費電力	60VA 以下	

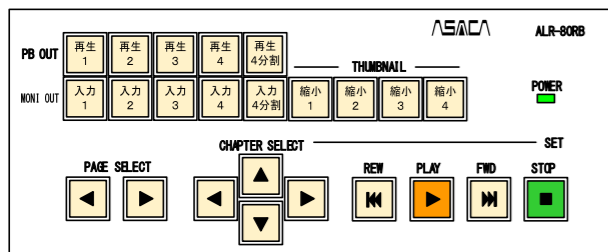
■ 背面パネル



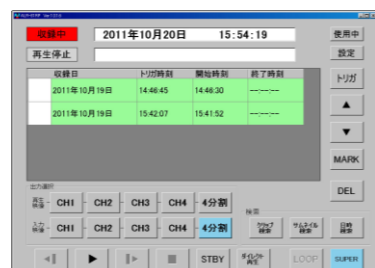
■ リモコン (オプション)



▲ALR-80RR1



▲ALR-80RB



▲ALR-81RP(ALR-81用アプリケーション)



4系統ループレコーダ ALR-80H/81H



株式会社 **アサカ**

<http://www.asaca.co.jp>

E-mail: sales@asaca.co.jp

本社・営業所 〒105-0004東京都港区新橋4-6-8芝産業ビル
製造・物流センター 〒359-0023埼玉県所沢市東所沢和田1-37-8
筑波R&Dセンター 〒315-0027茨城県石岡市杉並1-5-38

Tel: 03-5405-6055 Fax: 04-2009-1099
Tel: 04-2951-2198 Fax: 04-2951-2214
Tel: 0299-23-9290 Fax: 0299-24-0781

HD-SDI 4系統同時記録 最大75時間のループ記録

概要

本装置は4系統のHD-SDI信号を最大75時間同時記録するループレコーダです。記録媒体にSSDを採用し、連続運用に適した信頼性を持ちます。常時記録を行っているため、録り直しのきかない地震や災害などの緊急報道用素材の収録・再生用途に最適です。
圧縮方式には、H.264 (HP@L4.0 4:2:0)を採用。映像ビットレートは、20/19.2/15/10/7.7Mbpsから選択できます。ALR-81HはLAN制御および外部トリガーによるチャプター保持を120個/時間行えます。

構成

モジュール

- 本装置は以下のモジュールにより構成されています。
- FR-85筐体 (プラグイン型2重化電源)
 - Codec Process Module (前面スロット実装)
 - SSD Carrier Module (前面スロット実装)
 - SDI Module (背面スロット実装)*BNCパネル付き
 - Extend Remote Module (背面スロット実装)
 - 操作パネル
 - 編集パネル

オプション

- 情報画面表示 (系統ごとに最大5文字まで)
- 200GB SSD

録画用SSD

64GByte半導体メモリ(SSD)を2台搭載しています。(標準モデル) 200GByteのSSDモデルもオプションモデルとして用意。

映像ビットレート	記録時間	
	標準64GBモデル	200GBモデル(オプション)
20Mbps	約11時間	約34時間
19.2Mbps	約12時間	約37時間
15Mbps	約14時間	約43時間
10Mbps	約20時間	約62時間
7.7Mbps	約24時間	約75時間

- * 再生クリップを保存すると、記録時間はその時間分減少します。
- * 映像ビットレートは、SSD初期化時に設定します。
- * 映像ビットレートの混在はできません。
- * SSDの1台が故障しても、残りの1台で運用が可能です。
- * 2台のSSDによる冗長度はありません。

前面



主な機能

ループ記録

記録停止操作を行わない限り、常に記録動作を続けます。半導体メモリ(SSD)の記録領域を使い切った場合、録画日時の古い順から上書きされます。

追いかけて再生

収録中でも、再生することができます。

サムネイル・チャプター生成

1時間あたり、サムネイル(240×135)付きのチャプター(映像の区切り)を、自動(60個)または手動(4個)で最大64個まで生成します。チャプターは、インデックスとして映像の頭出しに使用できます。

○自動

1分間隔でチャプターを生成します。

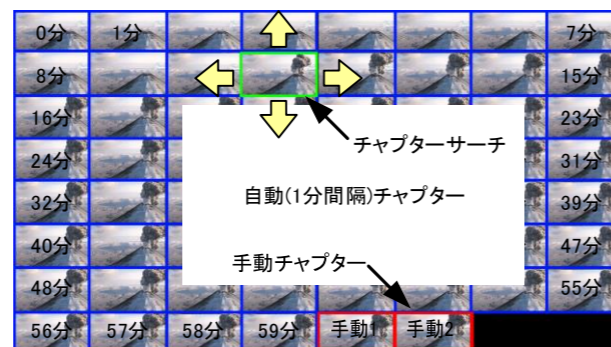
○手動

操作パネルの[CHAPTER]ボタンを押した時や外部から制御によりチャプターを生成します。

※ALR-81Hは外部制御を1個/30秒まで保存。

サムネイル表示

サムネイルを1時間分まとめて、SDI信号として出力することができます。サムネイル表示画面の左上が、自動チャプターの0分のサムネイルになります。手動チャプターのサムネイルは、サムネイル表示画面の右下に表示されます。(4個まで/1時間)



▲サムネイル表示画面イメージ

サーチ操作*

①「TIMER」サーチ

テンキーの日時時刻(時分秒)入力での頭出し

②「CHAPTER」サーチ

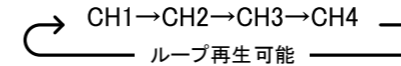
サムネイル表示でのチャプター単位での頭出し

*収録ポイント(現在時刻)と再生開始ポイントの最小時差は約10秒です。

再生クリップ編集/シーケンス再生/ループ再生

IN点、OUT点を指定した“再生クリップ”を最大10個まで記録することができます。再生クリップは簡単に呼び出すことができ、ループ再生指定も行えます。再生クリップ長は最小10秒、最大1時間です。ひとつの再生クリップを、指定した順にシーケンス再生させることができます。またそのシーケンスをループ再生指定することもできます。

再生クリップのシーケンスループ再生例



エンベデッド音声信号の記録・再生

エンベデッド音声は各系統1chを記録できます。再生時は8chにして再生します。

時刻補正(秒パルス or 外部リファレンス)

秒パルスまたは外部リファレンスによって時刻補正することができます。日付・時刻の時計回路は、内蔵電池によってバックアップされており、秒パルスまたは外部リファレンスが入力されない場合、内部時計は自走します。

日付・時刻表示のスーパーインポーズ(オン/オフ可)

PB OUTの出力映像には、録画された日付・時刻情報を、「YYYY/MM/DD HH:MM:SS」の形式でスーパーインポーズすることが可能です。文字サイズは大・小2種類です。スーパー位置は、縦方向=上段、中央、下段 横方向=左端、中央、右端の合計18種類から選択可能で、操作パネルからメニュー選択で設定できます。

スーパーする文字フォントを指定して頂くことが可能です。Microsoft Windowsで使用できるフォントデータを、事前にご提供ください。標準の場合は不要です。



▲4分割画面イメージ(時刻、情報スーパー表示)

情報のスーパーインポーズ(オプション)

入力系統ごとに、カメラ設置場所などの情報を最大5文字まで、スーパーインポーズすることが可能です。文字サイズは大・小2種類です。位置は18種類から選択可能です。スーパーする文字は、Microsoft Windowsで使用できるフォントデータを、事前にご提供ください。

構成例



ブロック図

